

ともに学ぶ、考える、発言する 「子ども・子育て支援・新システム」 をめぐって



日 時： 2010年11月6日（土）午後1時から4時30分

場 所： 大東文化会館ホール

（板橋区徳丸2-4-21、東武東上線東武練馬駅より徒歩5分）

参加費： 無料

主 催： 関係性の教育学会 <http://epajapan.jimdo.com/>

問合せ： epajapan@gmail.com

第1部 どうなる「子ども・子育て支援・新システム」

コーディネーター：

田尻敦子（関係性の教育学会、大東文化大学）

第2部 シンポジウム

ともに育ち合う・学び合うの関係をつくる

「子ども・子育て支援・新システム」をめぐって

ファシリテーター：

長岡 素彦（関係性の教育学会、ソーシャルプロデュースネット）

ほか発言者多数を予定

6月末に政府の少子化社会対策会議による「子ども・子育て新システム」が閣議決定されて来年1月には法案提出される見込みとなり、平成25年度から実施が予定されています。この新システムではこれまで縦割りだったこども支援、子育て・家庭支援の体制・財源の一元化などの改革がされますが、これがこども・親・当事者にとっていいことなのか分からないのが現状です。

第1部"どうなる「子ども・子育て支援・新システム」"では、新システムの基礎知識や問題点について学び、第2部シンポジウム(仮題)"共に育ち合う・学び合うの関係をつくる"では、今後のあり方とそのために関係に育ち合う・学び合うの関係を話し合いたいと思います。どちらも、ともに学ぶ、考える、発言するものですので、気軽にご参加ください。

